

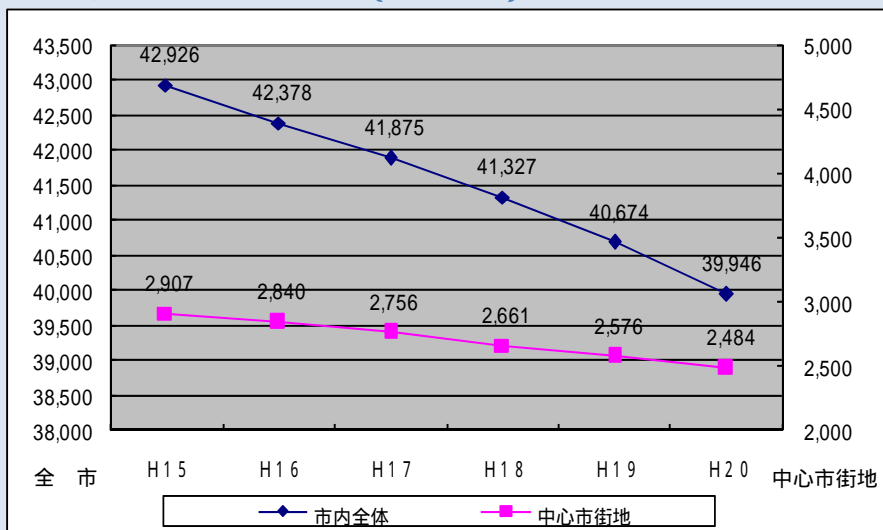
中心市街地の現状

(1) 人口

人口は、昭和 50 年の 56,000 人をピークに年々減少を続け、平成 17 年国勢調査では 41,592 人、世帯数で 17,820 世帯となっている。

中心市街地の人口は、市内平均を上回る減少率となっている。

図：中心市街地の人口動態（単位：人）



(2) 都市環境

JR 稚内駅からの 500m 圏には、市役所、郵便局、市立病院、文化センター、金融機関、バスターミナル等があり、中心市街地は都市機能が集中し利便性が高い地区となっている。

駅前・中央の両商店街においては、共同駐車場を保有しているが買い物客が集中する時間帯やイベント開催時には駐車場不足が発生している。

(3) 経済環境

本市の基幹産業の 1 つである「漁業」の水揚げ数量と漁獲総額をみると、昭和 51 年では、53.9 万 t、318 億円に対し、平成 18 年度では、10.2 万 t、126.3 億円に減少している。

空き店舗は、平成 9 年度が 13 店、平成 19 年度が 40 店と 10 年間で 3 倍に増加しており、商店街は賑わいを失い中心市街地の衰退・空洞化という問題が深刻化している。

平成 19 年度の稚内市内全域の卸売・小売業の状況は、平成 9 年度に比較して店舗数では約 25%、販売額で約 16%、従業者数で約 8%減少し、店舗面積では約 20%増加している。これに対し、中心市街地においては、店舗数、店舗面積、販売額、従業者数ともに約 15%も減少している。

観光客入り込み数は、平成 14 年度の 81.8 万人をピークに減少の一途にあり、平成 19 年度には、64 万人まで減少している。

図：中心市街地の卸売・小売の状況

区分/年度	H9	H14	H16	H19	H19/H9
店舗数(店)	209	168	158	115	55.0%
店舗面積(m ²)	17,006	14,632	12,531	11,453	67.3%
販売額(百万円)	36,291	30,278	28,588	16,393	45.2%
従業者数(人)	1,177	1,044	960	598	50.8%

中心市街地活性化の方針等の設定

(1) 活性化により目指す市街地の姿

中心市街地地区は、稚内市の発展を担う歴史を持つ地区であり、将来的にも稚内市の経済、文化、観光の顔となる地区である。さらには、利尻・礼文を含む宗谷地域の拠点でありサハリン交流の玄関口となる地区でもある。

今後とも宗谷地域の拠点都市として発展を続けるためには、これまでのような人口増加と経済の拡大を前提とした政策から、高齢化・少子化・過疎化が進む成熟社会に向けて都市の活力を維持向上することが必要であり、中央地区の持つ「海と丘陵に挟まれた細長い狭隘な地形」という短所を「コンパクトな地形」という長所に置き換え、利尻・礼文やサハリンの玄関口という位置づけを始め、交通の結節点として強化するなど、「マチ」と「みなと」の連携と、南北にバランスのとれたコンパクトな市街地形成の再構築を目指すものとする。

(2) 活性化への一体的推進に関する基本方針

賑わいのある生活街の形成

中心市街地を稚内固有の文化・歴史を活かした楽しく買い物のできる場所、人が安心して住み・交流できる場所として再生することにより、市民にとって便利で身近な生活空間の場として賑わいのある生活街の形成を図る。

「マチ」と「みなと」の連携強化

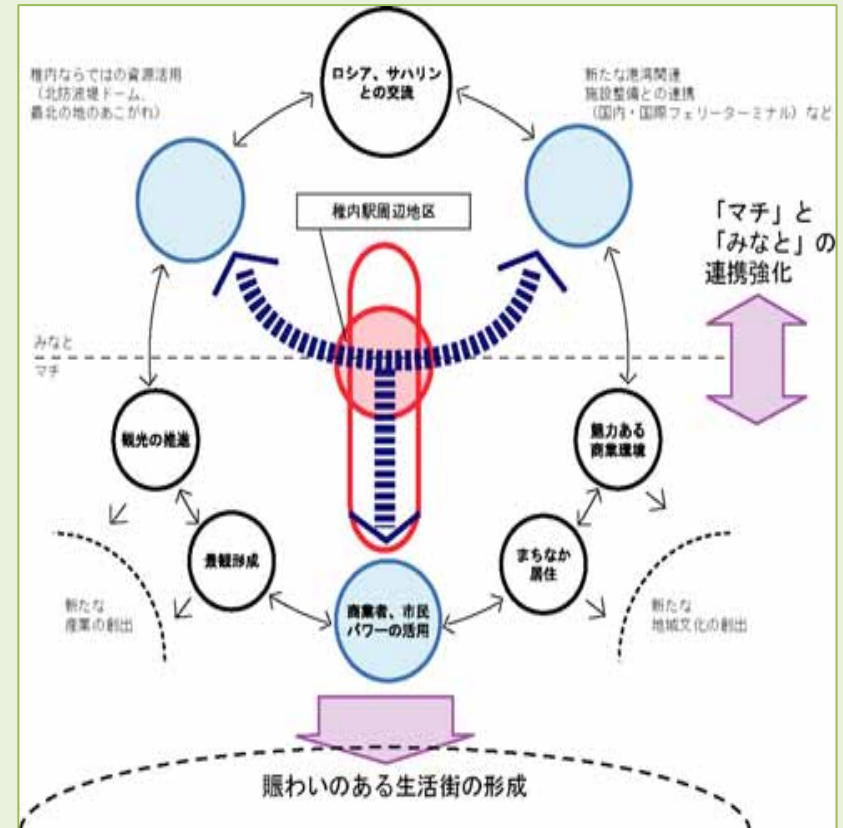
中心市街地は、海と丘陵地に挟まれた南北に細長い狭隘な土地に、「マチ」と「みなと」が背中合わせにそれぞれ別々に形づくられてきた。

中心市街地を「マチ」と「みなと」が一体的に機能した街とするためには、駅前通を「マチ」と「みなと」を結ぶ都市軸（重点的な整備地区）と位置づけるとともに、稚内駅周辺地区を活性化のための拠点として整備することにより、「マチ」と「みなと」の連携強化を図る。

観光による交流促進

中心市街地は、多くの観光客が「さいはて」ならではのロマンを求め、憧れを持って訪れるマチである。このような状況を踏まえ、中心市街地が併せ持つ「サハリンと利尻・礼文への交流中継基地」としての役割強化、多種多様な個人ニーズに応える「パーソナルツーリズムへの対応」、「豊かな海の幸を楽しめる場づくり」、「観光情報発信の拠点づくり」などを積極的に推進することにより、観光客の憧れに応えることのできる賑わいのある中心市街地の形成を図る。

図：「稚内駅周辺地区」及び「都市軸」の形成と中心市街地活性化への波及効果



第4次 稚内市総合計画

〔計画期間〕

平成21年～30年

〔将来都市像〕

人が行き交う環境都市わっかない

〔将来都市像を具体的に示す5つのまちの姿〕

- (1) 人と地球環境にやさしいまち
- (2) 安全な食料供給基地・新たな産業の姿を目指すまち
- (3) 人と物が行き交うにぎわいのあるまち
- (4) 宗谷地域をけん引する中心都市
- (5) 市民が主役の地域自治を進めるまち



稚内市中心市街地活性化基本計画

〔計画名称〕

稚内市中心市街地活性化基本計画

〔計画期間〕

平成21年6月～
平成25年3月(3年9カ月)

〔計画区域〕

約79ha

中心市街地の活性化の目標

街歩きが楽しいマチ

中心市街地の賑わいをつくるには、市民や観光客が楽しくマチを歩くことができる魅力的な商業環境づくりが必要である。多くの人が集まる稚内駅周辺地区における新たな商業集積や、被災地等における商業機能の導入、各個店の魅力アップのための努力、空き店舗を活用した商業活動などとおし、稚内ならではの商業環境の魅力向上を図る。また、買い物バスの運行や駐車場確保など、多様な交通手段を利用して中心市街地に来やすい環境を整え、来た人が気持ちよく時間を過ごせる「街歩きが楽しいマチ」の形成を図る。

住みたい・住み続けたいマチ

中心市街地を賑わいのある生活交流空間とするためには、中心市街地に住む人を増やし、地域コミュニティの維持・回復を図る必要がある。子育て世代や高齢者に配慮した住宅の供給や、地域福祉施策との連携などとおした「まちなか居住」の推進策の強化を図り、高齢者や若年層などの世帯が心豊かに暮らすことができる「住みたい・住み続けたいマチ」の形成を図る。

人が集まるマチ

稚内駅周辺を交通拠点機能、情報拠点機能、交流拠点機能、また新たな商業関連機能を持った「マチ」と「みなと」を連携拠点として整備することにより、「マチ」と「みなと」が一体となり、稚内ならではの魅力にあふれ賑わいのある「人が集まるマチ」の形成を図る。合わせてこれら拠点や中心市街地を誰もが安心して利用できるよう、施設のバリアフリー化や散策ネットワークなど、地区の基盤施設の整備を図る。また、商店街や市民との協働による施設の美化やイベントなどとおし、稚内ならではの魅力ある景観形成を図る。

数値目標指標・目標値

賑わいがあり利便性が高く、豊かな歩行者空間を備えた市街地を形成するため、都市機能の整備と経済活力の向上に資する事業を推進するものであり、その効果は中心市街地を歩行するひとの増加に表れることから、中心市街地の歩行者交通量を指標とする。

評価指標	歩行者交通量
現況値(H19年度)	938人
目標値(H24年度)	1,079人
増加数	141人

生活と居住機能の整備により、賑わいのある生活街の形成を目指すこととしているが「まちなか居住」の推進状況を端的に表す指標として、定住人口を用いる。

評価指標	定住人口
現況値(H19年度)	2,579人
目標値(H24年度)	2,584人
増加数	8人

駅周辺整備及び近傍商業者の新店舗オープン等により、交流人口の増加が想定される。そのため、整備が予定されている再開発による複合交流施設の年間入込客数を用いる。

評価指標	中心市街地の年間主要施設入込客数
現況値(H19年度)	240,900人
目標値(H24年度)	427,100人
増加数	186,200人

目標を達成するための事業

【市街地の整備改善のための事業】

事業名	実施主体
3・5・13北浜通	稚内市
南側区画道路	稚内市
市道中央2号通	稚内市
駅前広場バスシェルター等	稚内市
地域交流センター	稚内市
稚内駅前地区第一種市街地再開発事業	稚内駅前地区再開発組合
駅前広場整備事業	道
国道40号整備事業(交通安全)	国

【都市福祉施設を整備する事業】

事業名	実施主体
地域情報システム整備	稚内市
稚内港北地区北ふ頭港湾環境施設整備事業	稚内市
サハリン文化紹介事業	観光協会・まちづくり会社

【街なか居住の推進】

事業名	実施主体
稚内駅前地区第一種市街地再開発事業(再掲)	稚内駅前地区再開発組合
街なか居住再生ファンド活用事業	(株)稚内駅ビル開発
臨港地区の規制緩和	稚内市
まちなか居住・土地建物情報バンク事業	稚内市
まちなか住まい相談事業	稚内市
まちなか団地整備事業	稚内市

【公共交通機関の利便増進】

事業名	実施主体
稚内市地域公共交通総合連携計画の策定	稚内市地域公共交通活性化協議会
大型旅客船誘致事業	商工会議所、稚内市、観光協会
中心市街地周遊動線調査	稚内市

【商業の活性化】

事業名	実施主体
賑わい再生拠点施設整備事業	(株)稚内駅ビル開発
稚内映画祭	(株)稚内駅ビル開発
オープニングイベントの開催	(株)稚内駅ビル開発
個店魅力アップ事業	(株)まちづくり稚内・中央及び駅前商店街振興組合
チャレンジショップ事業	(株)まちづくり稚内、中央及び駅前商店街、民間
商業核店舗整備事業	商業核店舗(地元スーパー)
商店街景観整備事業	(株)まちづくり稚内、市民、ボランティア団体 学生、中央及び駅前商店街
最北の商店個店表示プレート装飾事業	(株)まちづくり稚内、中央及び駅前商店街
稚内ゆきあかり推進事業	(株)まちづくり稚内、市民、ボランティア団体 学生、中央及び駅前商店街
駐車場の運営管理事業	(株)まちづくり稚内、中央商店街
まちあるき「ぶらりマップ」作成事業	まちづくり稚内、民間
わっかないめぐりツアーガイド事業	観光協会、(株)まちづくり稚内、民間他
貸し自転車事業	(株)まちづくり稚内、商店街振興組合 フェリー運航事業者、民間他
港イベント事業	実行委員会、稚内市、民間他
最北端駅のこだわり駅弁事業	観光協会、(株)まちづくり稚内、民間他
オープンカフェ社会実験事業	(株)まちづくり稚内、中央及び駅前商店街
ストリートギャラリーとパフォーマンス事業	(株)まちづくり稚内、中央及び駅前商店街
まち遊びサポーターズの会	市民、ボランティア団体、学生等、(株)まちづくり 稚内、中央及び駅前商店街
商店街モニター制度	(株)まちづくり稚内、中央及び駅前商店街
食の創出推進事業	稚内・食の委員会
商店街振興計画策定事業	中央及び駅前商店街
稚内市制度融資・助成制度事業	稚内市
観光マイスター推進事業	稚内観光マイスター推進委員会
ひとり暮らし老人等除雪サービス事業	社会福祉協議会
賑わいづくり創出事業	民間